

# 共に学ぶ



## 学校へ行こう

北部中

校長	内藤 節夫
全校生徒数	449人
男子	226人
女子	223人
問合せ	☎62-9451

**本気になって取り組む北中生**  
 北部中学校では、『一生懸命はかっこいい』本気で取り組む北中生『を合い言葉に、日々の学校生活を送っています。そんな北部中の今年度の取り組みを紹介しましょう。

**学びの中から心で感じ、行動できる生徒〜道徳の授業〜**

今年度は、道徳の授業に重点を置いて全校で取り組んできました。

これまでの資料を読んで、意見を発表する授業から、議論を交わし、現実の場面や自らの行動に照らし合わせ、実践で



きる力を高める授業をめざしています。読み物資料だけでなく、いじめの問題を扱った資料映像資料など幅広い題材から学んでいます。

講師の先生をお招きして、授業の指導をしていただく中で、「本気で考え、本音で語り合える姿」が見られるようになってきました。時には笑顔で、時には真剣な眼差しで、自分の考えを発表し、仲間の意見に聞き入るような姿がどのクラスでも見られるようになってきました。

11月には、愛知県の道徳教育推進委員の先生方に授業を見ていただきご意見をいただきました。「弱さ醜さに向き合う」という内容でしたが、正直って何だろう、本当に正しいことは何かをみんな真剣に考えて



いましたね。本気で授業に臨む姿勢はすばらしいものでした。」

参観していただいた先生からも一生懸命に考える姿にお褒めの言葉をいただきました。

またこうした授業を通して、学んだことを生かしているということも育ってきました。生徒会の話し合いの中で、「校内のあいさつ運動を地域にも広げていきたい。」と、意見が出されると、さっそく行動に移す姿が見られました。幸

田小学校、坂崎小学校に出向き、校門の前で元気よく、「おはようございます。」と声をかけていました。「初め

はちょっとはずかしかったけど、小学生の子たちが、私たちより大きな声であいさつを返してくれて、とても気持ちよかったです。ほかに私たちができることがあるはずだから、考えていきたい。」と感想を話してくれました。

心で感じ、行動できる北中生が少しずつ育ってきています。



## 画伯登場

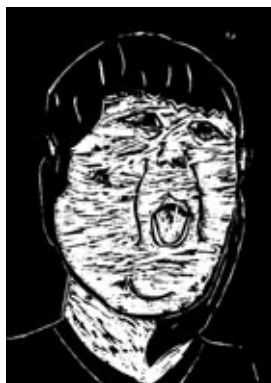
豊坂小学校



1年1組  
たけい れんり  
竹井 漣里 くん

「とったぞ」  
【クレヨン画】

先生から ザリガニをつってうれしいきもちでかきました。はさみをふりあげてげんきいっぱいザリガニをまんぞくそうに見ている漣里くんです。



「ポー」っとしている自分の変顔  
【版画】



4年1組  
おおす か  
大須賀みのり さん

先生から ななめ下から見た自分の顔をていねいな線でほることができました。目や口の開き具合など、細かいところまで表現でき、迫力のある版画に仕上がりましたね。

『仕事に誇りをもって』

職場体験実施日：平成28年5月24日・25日・26日



お世話になった都築仏壇店では、技術的なことを考えるだけでなく、自分の将来のことを考えるきっかけを教えてくださいました。自分の行う仕事全てに誇りをもって仕事をしているとの言葉を聞きました。自分もいつか、そういうことができる仕事に就きたいと思います。

仏壇を洗うという作業は、汚れるし、とても大変な作業でした。でも、都築さんは何の仕事にも誇りをもって行っていると言われました。また、都築さんは、自分で興味をもったこと、極めようと思ったことを調べ、考え、とことん極めることを大切にしているそうです。そうすると、自分の知らないことも知ることができ、自分の世界観が

広がるし、自分の未来へもつながっていくからだと言いき、感銘を受けました。



3日間でした。できるようなりたいと思った。



幸田中 2年  
ほしの ひより  
星野 日和 さん

町民会館・図書館・町民プール  
**ハッピネス情報**  
ハッピネス・ヒル・幸田  
ホームページ  
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

雑誌無料配布のお知らせ

**とき** 3月11日(土) 午前9時~正午  
・週刊誌(平成28年7月~平成28年12月)  
・隔週刊誌(平成27年10月~平成28年3月)・雑誌の付録  
3月12日(日) 午前9時~午後3時  
・月刊誌(平成27年10月~平成28年3月)  
・隔月刊誌(平成26年10月~平成27年3月)  
**ところ** 町立図書館 1階ギャラリー  
**そのほか** 持ち帰りは、お一人様雑誌5冊、付録2点までです。  
状態の悪いもの、出品しないものもあります。  
**問合せ** 町立図書館 ☎63-0001

この本読みました  
マジック・ツリーハウス②  
『ユニコーン奇跡の救出』

メアリー・ポーブ・オズボーン/著  
食野 雅子/訳 メディアファクトリー



豊坂小 3年  
かとう ゆい  
加藤 結衣 さん

ユニコーンに、1回は乗ってみたいと思って、この本を読みました。でも、ユニコーンは、くさりにつながっていました。主人公のアニーがやさしくて、さい後は助かって、よかったなあと思いました。

**3・4月の休館日**  
(3/16~4/15)  
町民会館(☎63-1111) 3/21(火)、3/27(月)、4/3(月)、4/10(月)  
図書館(☎63-0001) 3/21(火)、3/27(月)、3/31(金)、4/3(月)、4/10(月)  
町民プール(☎56-8111) 3/21(火)、3/27(月)、4/3(月)、4/10(月)